



れきけん ニュースレター

新年
特別号

写真は北海道遺産HPより転載



●「北海道遺産」第3回選定候補を募集しています（3/30まで）

れきけんの賛助会員でNPO法人北海道遺産協会の事務局をされている萩さんから、第1号の寄稿をいただきました。皆さま、ぜひ北海道遺産にご応募ください！

れきけん賛助会員の萩です。昨年は大変お世話になりました。本年もどうぞよろしくお願いいたします。私が事務局をしているNPO法人北海道遺産協議会では、現在新たな北海道遺産の候補を募集しています。

北海道遺産は、北海道の自然や歴史的建造物など「次の世代に引き継ぎたい北海道の大切な宝物」として、平成13年・平成16年の2回の選定により52件が選ばれ、各地で保全・活用の取り組みが進められてきましたが、本年が北海道150年にあたることからそれも一つの契機として新たな選定を行うことといたしました。

ぜひ、れきけんメンバーの皆様も、申請等ご検討いただければと思います。また、この情報について、各方面にお知らせいただけますと幸いです。

※申請方法等、詳細については下記の北海道遺産のウェブサイト内の特設ページをご覧ください。

http://www.hokkaidoisan.org/heritage_3rd-selection.html

何卒よろしくお願いいたします。

●「北海道遺産」第3回選定候補を募集しています（3/30まで）

■北海道遺産が生まれた背景

昨年末、各メディアでは「拓銀破綻から20年」といった特集が多く組まれました。拓銀破綻という事実を目の当たりにして、将来の北海道への漠然とした不安感や危機感が漂いました。

北海道遺産構想は、ちょうどその頃スタートしました。北海道全体が意気消沈する中で、もう一度、北海道のもつ価値や可能性を見つめなおし、掘り起こし、磨き上げて、北海道を元気にしていこう！というメッセージでもありました。

■北海道遺産とは

次の世代に引き継ぎたい北海道の大切な宝物です。豊かな自然をはじめ、北海道に生きてきた人々の歴史や文化、生活、産業など有形・無形の財産の中から、北海道に住む皆さんによって選ばれました。北海道遺産の選定は学術的な価値や美しさなどの客観的な基準とともに、地域で保全・活用に取り組んでいるなどの「思い入れ価値」も基準となり、平成13年に25件、平成16年に27件の計52件の北海道遺産が誕生しています。

■第3回選定候補を募集する目的

北海道は、JR赤字路線問題に象徴されるように、今また、大きな節目を迎えています。

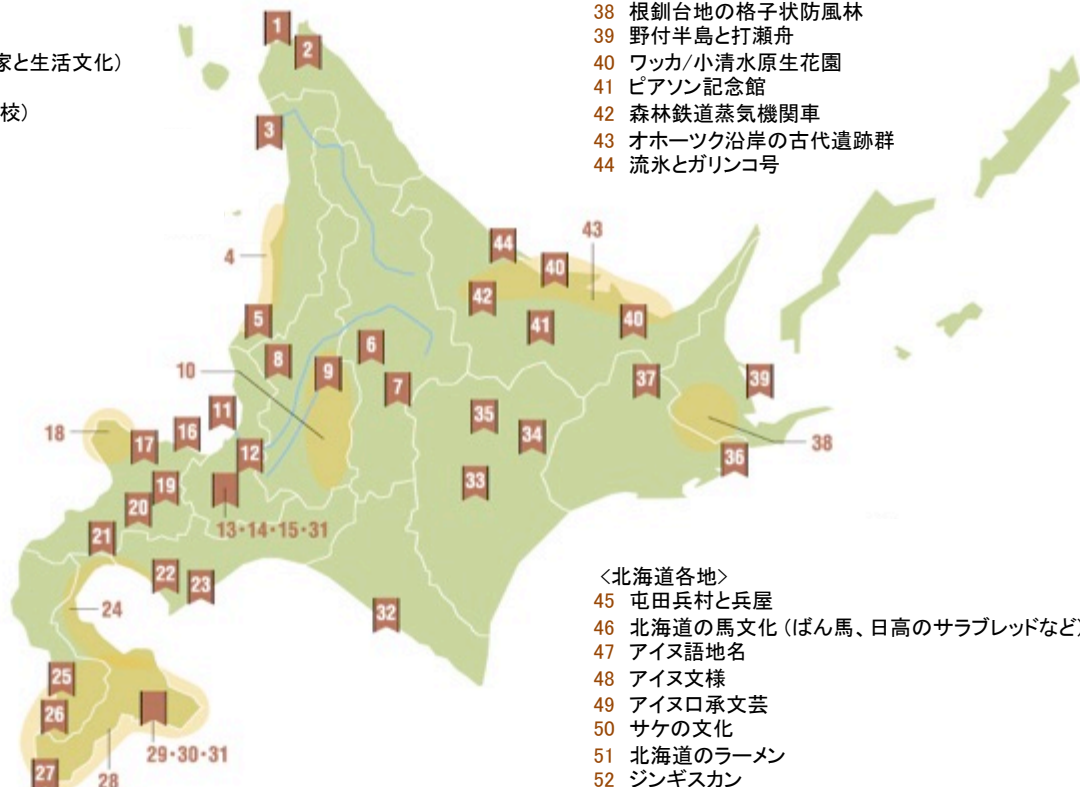
20年前とは経済・社会の環境が大きく変化しているものの、依然として先行き不透明な中、こうした時期にこそ今一度、地域の遺産と人とのつながりを見つめなおし、磨き上げていくことが重要と考え、北海道命名150年に合わせ、第3回目選定を行うこととしました。（萩 佑：はぎ たすく）



北海道遺産の分布(全52件)

- 1 稚内港北防波堤ドーム
- 2 宗谷丘陵の周氷河地形
- 3 天塩川
- 4 留萌のニシン街道
(佐賀番屋、旧花田家番屋、岡田家と生活文化)
- 5 増毛の歴史的建物群
(駅前の歴史的建物群と増毛小学校)
- 6 旭橋
- 7 土の博物館「土の館」
- 8 雨竜沼湿原
- 9 北海幹線水路
- 10 空知の炭鉱関連施設と生活文化
- 11 石狩川
- 12 江別のれんが
- 13 北海道大学 札幌農学校第2農場
- 14 開拓使時代の洋風建築
(時計台、豊平館、清華亭など)
- 15 札幌苗穂地区の工場・記念館群
- 16 小樽みなとと防波堤
- 17 ニッカウスキー余市蒸溜所

- 21 北限のブナ林
- 22 昭和新山国際雪合戦大会
- 23 登別温泉地獄谷
- 24 内浦湾沿岸の縄文文化遺跡群
- 25 姥神大神宮渡御祭と江差追分
- 36 霧多布湿原
- 37 摩周湖
- 38 根釧台地の格子状防風林
- 39 野付半島と打瀬舟
- 40 ワッカ/小清水原生花園
- 41 ビアソン記念館
- 42 森林鉄道蒸気機関車
- 43 オホーツク沿岸の古代遺跡群
- 44 流水とガリンコ号



- <北海道各地>
- 45 屯田兵村と兵屋
 - 46 北海道の馬文化(ばん馬、日高のサラブレッドなど)
 - 47 アイヌ地名
 - 48 アイヌ文様
 - 49 アイヌ口承文芸
 - 50 サケの文化
 - 51 北海道のラーメン
 - 52 ジンギスカン

●寄稿募集！
れきけんニュースレターでは会員のみなさまからの寄稿を募集しています。4月、8月、12月発行のニュースレターに掲載をご希望の方は事務局までお知らせください。